

小さな島の大きな体験 鳩間島留学

鳩間島留学支援
多目的施設つばさ寮

沖縄県竹富町教育委員会

鳩間島は、石垣港離島ターミナルから高速船で約50分、人口約50人前後、周囲3.9kmの小さな島ですが、手付かずの豊かな自然や「鳩間ブルー」と呼ばれる珊瑚礁の海が魅力で多くの観光客が訪れます。鳩間島の里親制度をテーマにしたTVドラマ『瑠璃の島』のように、これまで島の人々は多くの児童生徒を受け入れ、豊かな自然の中で子供たちの人間力を育んできました。



鳩間島留学の特色

- ①鳩間島の自然環境を生かした豊かな体験活動で、人間力、自立力、自主性、創造性を育みます。
- ②校舎から海が見渡せる鳩間小中学校で子供たちに寄り添った少人数指導を行います。
- ③寮監3名をはじめ、地域住民や学校教職員が留学生を支援します。



玄関



和室 6畳×4部屋



↑ 多目的ルーム

風呂 ↓

鳩間島留学支援多目的施設つばさ寮

鳩間島留学支援多目的施設つばさ寮は、鳩間小中学校の安定した児童生徒の確保や、高齢化が進む鳩間島の活性化を目的とし、平成30年4月に開所しました。

定員は8名、和室6畳の部屋が4部屋あり、1部屋に2名～3名で共同生活を行います。風呂(シャワータイプ)、トイレ、洗濯機は共用となっており、身の回りの家事(洗濯、食器の配膳や片付け等)は留学生各自で行います。また、多目的ルームは学習室や交流室として活用されます。

寮には鳩間島在住の寮監さんが配置されており、留学生の生活指導や食事の準備を行います。

つばさ寮に入寮することができる方

- ①小学校4年生～中学校3年生の健康な方
- ②鳩間島の環境や伝統を理解し、留学を自ら希望する方
- ③共同生活ができる方



留学生の1日

留学生は、寮監がサポートしながら、規則正しい生活を身に付けていきます。

寝具の片付けや食事の配膳、食器の片付け等は各自で行います。

食事は平日には朝夕2食、休日には朝昼夕の3食提供されます。

また、全体での学習時間を確保しており、毎日60分～90分頑張ります。

土日祝祭日には、寮や地域の清掃活動、自然体験(釣り、カヌー等)を行います。

6:30

起床・洗面

7:00～7:30

朝食

7:30～8:00

身支度・登校

学校生活

16:00

下校・部活・自由活動

19:00～19:30

夕食

19:30～20:00

入浴・洗濯・自由活動

20:00～21:30

合同学習

22:00

消灯・就寝

平日の基本パターン

使用料等について

- ・つばさ寮の使用料として月額8万円を前月25日までに納入して頂きます。
- ・使用料には食費も含まれています。
- ・4月～7月、9月～3月の11か月分となります。
- ・8月は閉寮期間となるため、使用料は生じません。
- ・使用料とは別途、教材費や遠足交通費、給食費など学校生活に係る経費及びその他留學生活にかかる費用は保護者負担となります。

その他

閉寮期間について（予定）

- ① 4月1日から4月4日まで
 - ② 7月28日から8月21日まで
 - ③ 12月26日から1月4日まで
 - ④ 3月25日から3月31日まで
- ※運営委員会で決定し通知します。

留学にあたっての留意事項

- ① 鳩間島には病院や診療所はありません
- ② つばさ寮への保護者宿泊はできません
- ③ 携帯電話やスマートフォン等については使用制限があります。(生活習慣の為)

申込手順

つばさ寮への入寮をお申込の皆様には、鳩間島の環境を理解していただく為に、1度鳩間島へ来島頂き、学校への体験入学と、つばさ寮への宿泊体験をして頂く事を条件としています。体験の際に面接も行うため、体験のない申し込みはお断りさせて頂く事がございますので、ご了承ください。

体験の日程については、適宜対応しますので、必ず事前に教育委員会へご相談ください。

入寮希望

→

鳩間島体験及び面接

→

申込書提出

→

合否決定

あなたを待っている島がある

令和8年度つばさ寮入居者募集概要

- 留学地 : 沖縄県竹富町鳩間島
- 留学期間 : 令和8年度の1年間
- 対象 : 小学校4年生～中学校3年生
- 募集人数 : 8名(男子4名、女子4名)
- 費用 : 月8万円(年額88万円)
- 募集期間 : 令和7年 6月 1日から
令和7年 9月30日まで
※7月15日～8月31日は除く

資料請求・問い合わせ先 【竹富町教育委員会】

郵便番号907-8503 沖縄県石垣市美崎町11-1(2F)

TEL : 0980-87-6256 FAX : 0980-82-0643

mail : takekyouiku@town.taketomi.okinawa.jp

協力 : 鳩間島留学制度運営委員会(島民)

写真協力 : 新井 優